

## 福祉サービス提供時におけるコロナウィルス感染対策に関するアンケート

みなさんの事業所の様子をお聞かせください。書いていただいた意見はそのまま加工することなく、自立支援協議会のHPでパスワードをかけた状態でアップして事業者のみなさんが閲覧できるようにします。

(加工はしませんので、個人情報を書かないでください)

記入日 2020年4月24日

事業所名	ステップ広場ガル	事業種別	施設入所支援 生活介護 短期入所
------	----------	------	---------------------

### ① コロナウィルス感染予防対策で取り組んでいることと、課題

- ・3月より段階を踏んで外部（保護者・家族含む）からの出入りの制限。入所利用者の外出・外泊（帰宅）の自粛要請～緊急事態宣言以降は帰宅制限をより強めている。（長期的になると、特に外泊できない利用者さん等においてはストレスや不安定になられる状態も予測される。）
- ・利用者の健康管理（検温等の徹底）、社会参加、その他外出などの制限（通院等については、最小限に絞り緊急で必要な通院以外は見合わせている）。短期入所は受け入れ時の検温及び利用前の検温のお願いをしている。
- ・職員の出勤時の体調チェック記入表を導入。事業所としての対応の基本指針、職員（職員家族も含）感染等があった場合の想定と対応方針、事業自粛及び閉所等のライン、職員の行動基準等を全職員に配布。
- ・定期的な清掃と次亜塩素酸による手すりなどの消毒。

### ② コロナウィルス感染対策で利用制限やその期間を設定している場合、教えてください。

- ・生活介護、短期入所における「利用自粛」のお願いについて、期間を5月6日までとして各家庭に送付。（4月21日、22日付にて）（今後、緊急事態宣言に伴い延長する可能性がある旨も記載）

### ③ コロナウィルス感染者が出た場合の事業所として対応計画と課題

- ・対応：生活介護、短期入所の閉所。（入所で発生した場合、短期入所棟や職員宿舎を隔離・避難場所としての活用する予定ではあるが、個別ケースでの隔離の限界があること、また症状にもよるが、入院等のできない場合に支援にあたる職員及び他の利用者が濃厚接触者として拡大することが想定される。状況によっては、重症化のリスクの高いケースなどは、ご家族の協力をいただける範囲で一定期間、帰宅いただくなど、逆隔離の検討も必要であるが現実的には難しいと考えられる。）
- ・課題：入所者の中で陽性が出た場合の隔離方法や場所の問題。支援にあたる職員の課題。法人内での協力体制だけでは、千葉県や広島県の入所施設のクラスター事例をみても困難を極めることが想定される。そういった意味では、隔離、分離できる場所の確保（場合によっては圏域単位での確保が必要：GH等の課題も同様）また、支援員の確保（状況によっては医師、看護師等含）、物資（防護服など）の確保などが必要と想定される。また厨房機能が停止すると食事提要在が難しくなるため、一定外部からの供給が必要となる。

④ コロナウイルス感染における経営への影響等がありますか？（  で囲ってください。）

1、ある      2、すこしある      3、あまりない      4、ない

<どのような影響ですか？>

・短期入所の利用率低下による減収。

⑤ 職員の勤務体制を変更していますか？（出勤制限、通勤方法の変更、在宅勤務、休業等）  
（  で囲ってください。）

1、している       2、していない

※ 24時間の入所施設のため今まで通りの勤務体系。

※ 学校休校や保育園登園自粛に伴う職員の休みは必要書類を添付の上、特休扱いとしている。  
(24時間動かせる必要な体制を修正し対応している。)

※ 今後、陽性の利用者さんや職員及び職員の家族等に感染があった場合は大きな変更が必要になってくる。

<どのような変更ですか？>

⑥ そのほか、コロナウイルス感染対策に関する困りごとはありますか？

◎24時間の入所機能を持つ施設であり閉所はできない。一定、常にリスクがあることを認識し、感染対策に取り組んで行く必要があること。（職員の不安等の軽減なども必要）

◎短期入所における地域ニーズと、24時間施設のリスク管理の両面があるため、短期入所の自粛要請は心苦しいところではあるが、何とかご理解をいただきながら運営を進めたい。

⑦ 以下の物品がこの先1か月でどれくらい必要か、在庫状況は？（現段階の予測で構いません）

	必要量（月あたり）	現在の在庫
マスク	1000 枚	4000 枚（法人で確保しているが、順次、職員への配布を進めると早期に無くなる）
手指消毒液	(500) ml を (10) 本	5 リットル
防護服・ガウン	着	0 着
ゴーグル	個	0 個
ハンドソープ	(1000) ml を (6) 本	(1000) ml を ( 6 ) 本

※ 防護服とゴーグルは、実際に陽性の利用者などが出た場合になるので記入なし。

（ビニール手袋、ゴミ袋、ハイター等は多めの発注を行い、通常より多く確保している状況はある／食料備蓄はなし）

※ 現状での数だが、今後陽性者が出た場合はこれより多くなる。

## 福祉サービス提供時におけるコロナウィルス感染対策に関するアンケート

みなさんの事業所の様子をお聞かせください。書いていただいた意見はそのまま加工することなく、自立支援協議会のHPでパスワードをかけた状態でアップして事業者のみなさんが閲覧できるようにします。

(加工はしませんので、個人情報を書かないでください)

記入日 2020年 4月24日

事業所名	社会福祉法人おおつ福祉会 坂本ホーム	事業種別	共同生活援助
------	-----------------------	------	--------

### ① コロナウィルス感染予防対策で取り組んでいることと、課題

利用者及び支援者の手洗いうがいと手指の消毒、マスク着用など、ホーム内の手の触れる部分をできる限り定期的に消毒する。ホームの出入りを最小限にする。家族及び関係者の出入りの制限。

### ② コロナウィルス感染対策で利用制限やその期間を設定している場合、教えてください。

当法人のグループホーム利用者は家族がいない方、いても疎遠な方が多いので、ホームの利用自粛はほぼできない。そのため、ホームで受け止め続ける必要がある。ただ、余暇支援として利用しているヘルプに関しては自粛してもらっている。期間は緊急事態宣言が発令中。

### ③ コロナウィルス感染者が出た場合の事業所として対応計画と課題

厚労省から出ている対応マニュアルと合わせてホーム独自の感染対策マニュアルを作成し共有している。実際、マニュアルを作成しても、様々な状況が想定されるのでマニュアル化はかなり難しい。結局は感染者及び濃厚接触者などが出た時に保健所と相談しながら進めて行くしかない。しかし、ホームは生活なので閉所にはできないが、ホームの職員も家庭環境などで勤務制限を設けざるを得なかったり、キーパーも高齢の方が多いためどこまで勤務してもらったら良いかが課題。キーパーが勤務できないとホームとして運営できない状況になる恐れがある。

### ④ コロナウィルス感染における経営への影響等がありますか？（ で囲ってください。）

1、ある      2、すこしある      3、あまりない      4、ない

<どのような影響ですか？>

### ⑤ 職員の勤務体制を変更していますか？（出勤制限、通勤方法の変更、在宅勤務、休業等） （ で囲ってください。）

1、多少している      2、していない

<どのような変更ですか？>

現在は支援者に関して、勤務を自粛したいと申し出があった場合のみ別の支援者で対応している。また、通所事業所や高齢のデイサービスなど自粛要請が出ており、ホーム利用者の日中対応も今後増えてくると想定されると日中もホームで対応しなければならなくなり、毎日が24時間対応になってしまう恐れがある。そうなるととてもじゃないがホームだけで支援することは不可能になる。

⑥ そのほか、コロナウィルス感染対策に関する困りごとはありますか？

マスクや消毒液などの衛生用品が確保できない。

⑦ 以下の物品がこの先1か月でどれくらい必要か、在庫状況は？（現段階の予測で構いません）

	必要量（月あたり）	現在の在庫
マスク	枚	枚
手指消毒液	（ ） ml を（ ）本	（ ） ml を（ ）本
防護服・ガウン	着	着
ゴーグル	個	個
ハンドソープ	（ ） ml を（ ）本	（ ） ml を（ ）本